

## 高3（理系） 「地学」 選択者への連絡

※下記の3月の学習課題については、Restart（新高3にむけて）にて通知した通りです。再度掲載しますので確認しておいて下さい。なお、下線部は追加の内容です。

- 3月の学習課題……教科書の第1部を完璧に復習する。特に、図説スクエア（p.48～95）を隅々まで読みこなす。「なんで？」と思うことや「もっと詳しく知りたい」などの事柄について、A4サイズのワンペーパー（裏表以内）に箇条書きでまとめて、4月の登校日に科目担当の先生に提出して下さい。

3年生に向けての学習アドバイスとしては、3月に学習予定だった第4節の「造山帯と変成作用」の単元を自学自習で理解しておくこと。



「なんで？」と思うことや「もっと詳しく知りたい」などの事柄についてのメモ書きを、4月6日の出校日に提出できなかった人は、次回の登校日（5月7日）に提出しても構いません。

さて、変成作用のパターンと変成岩の種類については、地学基礎で学習した内容とほぼ同じで理解しやすいと思いますが、変成作用における「多形（同質異像）」については、この単元を理解する重要項目です。

- 4月の学習課題……教科書→第2部「地球の歴史」→第1章「地表の変化と地層（p.118～p.152）」をよく読んでノートにまとめること。現段階でのノート提出は不要ですが、いつノート提出を求められても良いように整理しておくこと。

この単元の第1節と第3節は、今年の地学基礎で学んだ内容の発展項目なので理解しやすいと思いますが、第2節の「地層の走向・傾斜」と「地質図の読み方」は新しい学習単元です。スクエア図説のp.136～141、センサーのp.58～59、教科書のp.212～213、も見ながら学習しましょう。

学習後には、理解度を確認するため、センサーp.62～77の問題を解いてみましょう。解答を見ながらでも構わないので頑張ってください。

4月の学習課題のまとめとして、3月でも指示したように「なんで？」と思うことや「もっと詳しく知りたい」などの事柄を、A4サイズのワンペーパー（裏表以内）に箇条書きでまとめて提出して下さい。提出日は次回の登校日（5月7日）としますが、欠席したときや登校日が変更になったときは、改めて提出の方法を指示します。この提出物は評価の対象になります。

- 5月の学習課題……教科書→第2部「地球の歴史」→第2章「地球・生命・環境の歴史（p.153～p.181）」をよく読んでノートにまとめること。この単元は今年の地学基礎で学んだ「地球史」分野の発展なので理解しやすいでしょう。スクエア図説などを利用して自己流で年表をつくってみることをお勧めします。

なお、5月後半に学習予定の、第3章「私たちの日本列島」にも目を通して置いて下さい。5月の学習分野についても「なんで？」や「もっと詳しく知りたい」等を箇条書きでまとめて置いて下さい。提出は後日連絡します。

以上